

平成31年度 社会教育課 業務計画

政策目標2	教育推進部	次世代をはぐくむ教育力に富んだまち
施策目標5	社会教育課	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

1 施策目標の達成に向けた取り組み方針

社会教育事業の実施については、社会の動向や地域の現状などを見据え、次世代育成や現代的課題、地域課題などの社会的要請課題に対応した学習機会を提供します。

社会教育関係職員に対する研修を実施し、社会教育行政や社会教育施設の役割や目的について、さらに認識を深めるとともに、公民館や青少年会館などが、総合計画や教育基本計画の目指すところを捉えた事業や課題解決に向けた事業ができるよう、職員の知識・資質の向上を図ります。

文化財保護事業については、国指定史跡「下寺尾官衙遺跡群」及び平成30年度に国指定史跡となった「下寺尾西方遺跡」の公有地化や調査を通じて、下寺尾遺跡群の保存・活用を推進します。地域住民や市民、有識者と協働し、史跡の価値を広めるための公開普及事業を行います。また、受け継がれてきた伝統文化や文化財を後世に伝えるため、市民の文化財保護意識の向上に努めます。

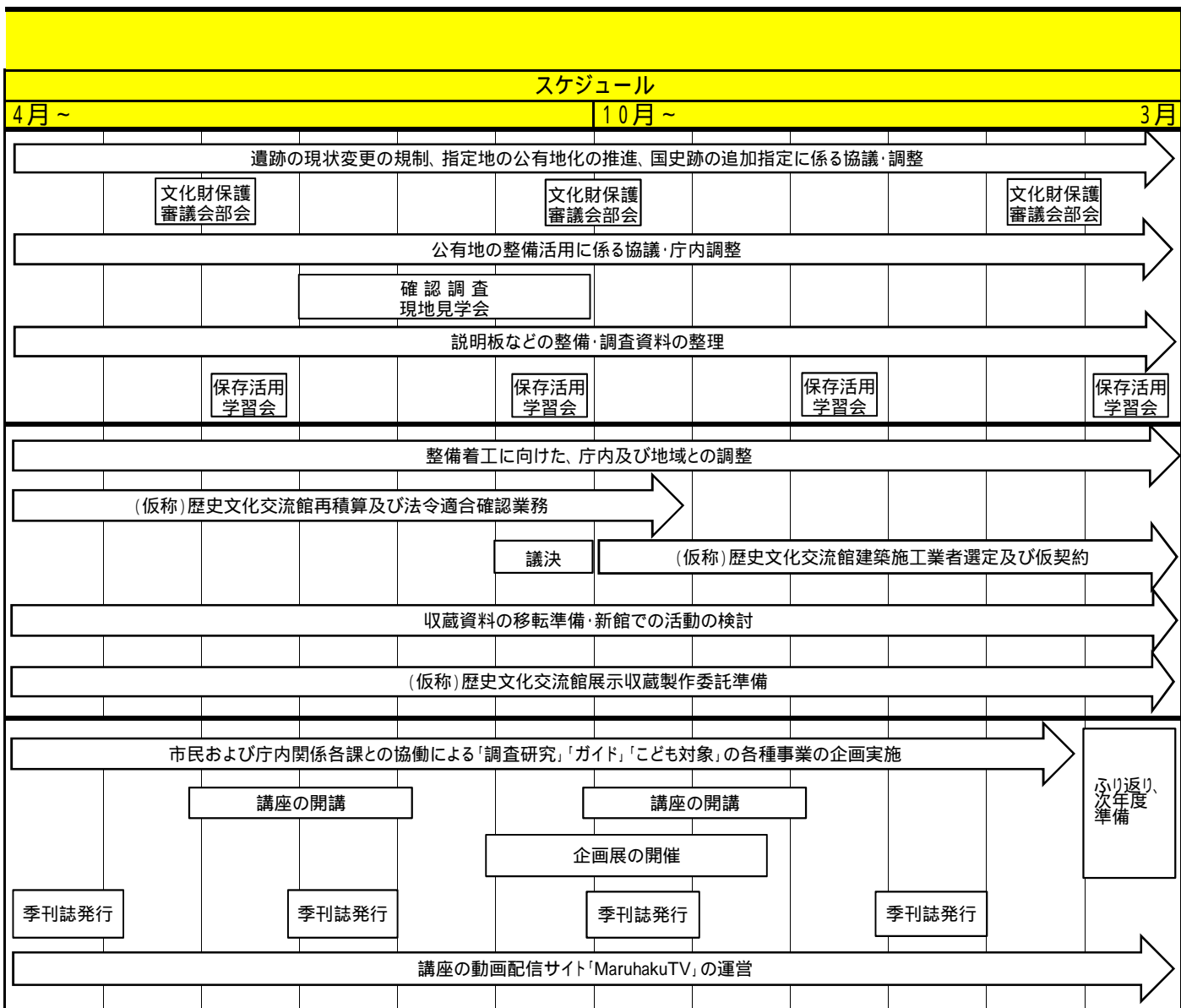
（仮称）歴史文化交流館の整備については、整備着工準備等を進めます。

市内にある都市資源の発掘と学習・活用、市民の学習成果の還元などを中心テーマに「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業」を推進します。

3 施策目標の達成に向けて重点的に取り組む事業

優先順位	実施計画事業名	施策のねらい	事業の方向性	事業主体	事業内容
			予算額(千円)	性質区分	
1	下寺尾遺跡群保存整備事業	5	現状維持	市	【31年度の取組】 国指定史跡指定地の公有地化を進め、重なり合う二つの史跡の段階的な整備活用について検討を行います。指定地の確認調査を実施・公開するとともに、追加指定に向け、地域との調整を図ります。調査資料の整理、説明板の整備などを進めるとともに、下寺尾遺跡群保存・活用学習会を開催し、史跡の普及・啓発を行います。 【課題事項】 ・同じ場所に重なり合っている異なる時代の国指定史跡の保存・活用方法の検討
			92,529	政策的事業	
2	（仮称）歴史文化交流館整備事業	5	現状維持	市	【31年度の取組】 整備着工に向けた準備を進めます。移転に向けた収蔵資料の整理や移動準備、市民と協力した新館での活動等の検討を行います。また、32年度からの着工に向け、建築設計の再積算や法令適合確認業務等の手続きを進め、施工業者の選定と仮契約を行います。 【課題事項】 ・整備着工に向けた関係各所との協議・調整 ・展示収蔵製作に向けた資料整理とコンテンツ作成
			4,928	政策的事業	
3	ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	5	現状維持	市	【31年度の取組】 市民との協働事業推進体制のもと開催する「企画展」事業や、茅ヶ崎の都市資源を取材し編集している「季刊誌」の発行などの「常設展」活動を展開します。「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館講座」や「ガイド研修」を開講し、茅ヶ崎に愛着を持つ市民を増やす「ひとづくり」事業を進めます。「住まう茅ヶ崎」について知ることができるウェブサイトMaruhakuTVを運用します。 【課題事項】 ・持続可能な運営システムの検討
			1,010	政策的事業	

2 施策のねらい	
1	家庭教育・幼児期の教育の支援
2	地域の教育力の向上
3	効果的な社会教育の推進
4	地域の学習拠点としての公民館の充実
5	文化財の保護・活用



3 施策目標の達成に向けて重点的に取り組む事業

優先順位	実施計画事業名	施策のねらい	事業の方向性	事業主体	事業内容
			予算額(千円)	性質区分	
4	社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業	3	現状維持	市	【31年度の取組】 公民館や青少年会館などの社会教育関係職員や、公民館運営審議会委員や社会教育委員など、社会教育を担う人達を対象に研修を実施します。また、国や県で行っている研修への参加を進めます。 【課題事項】 ・研修内容の工夫
			1,662	一般管理事務	
4	社会教育施設としての公民館のあり方の研究	3	現状維持	市	【31年度の取組】 社会教育関係職員研修への提案や社会教育を実施していくための課題解決など、社会教育施設としての公民館のあり方について社会教育主事会で調査・研究を進めます。 【課題事項】 ・社会教育主事の養成
			-	一般管理事務	
6	文化財保護管理事業	5	現状維持	市	【31年度の取組】 指定文化財・登録有形文化財の保存・維持管理が円滑に行われるように、行政内部での情報の共有化を図り、問題の解決のため対応します。また、今後保護していくべき文化財について調査をし、必要の高いものから指定に向けて調整を進めていきます。 【課題事項】 ・史跡・天然記念物である「鶴嶺八幡宮参道及び松並木」の保全管理についての検討
			7,633	一般管理事務	
6	開発に伴う埋蔵文化財の保護指導	5	現状維持	市	【31年度の取組】 市内の埋蔵文化財包蔵地内等の開発に際し、埋蔵文化財への影響を判断するための試掘・確認調査を実施します。また、開発事業者等に、埋蔵文化財に対する適切な取り扱いの指導を行います。調査で得られた資料の整理を行うとともに、正確な遺跡情報の蓄積のための報告書作成を行います。 【課題事項】 ・市内の開発事業等の増加に伴う試掘確認調査件数の増加
			5,965	義務的事業	
8	社会教育講座の実施	3	現状維持	市	【31年度の取組】 全市民的な市民課題や各個別計画に位置付けられた課題に取り組み、広い視野で地域課題を捉え、活動できる市民性を育むことを目的に社会教育講座を開催します。 【課題事項】 ・講座内容の決定 ・参加者の増大
			136	政策的事業	
9	遺跡調査資料整理・活用事業	5	現状維持	市	【31年度の取組】 埋蔵文化財に係る調査、研究、公開、保管などを行っています。31年度は前年度に引き続き、出土品・資料の整理を行うとともに、発表会や報告書作成を行います。 【課題事項】 ・よりわかりやすく、身近に感じられる展示や発表会の工夫
			4,295	政策的事業	

